

令和8年度 校内研究担当者研修 実施要項

- 1 目的 校内研究の意義と担当者の役割などについて学び、校内研究担当者としての資質の向上を図るとともに、校内研究を推進する力を身に付ける。
- 2 対象 小・中学校、義務教育学校において、今年度初めて校内研究担当となる教員、及び校内研究担当として経験の少ない教員

募集人数 60名

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	5月25日(月) 14:00~17:00	校内研究の意義と担当者の役割 研究授業や討議会の充実に向けて 〔講義・交流・演習〕	大阪府教育センター 指導主事等
2	12月8日(火) 14:00~17:00	校内研究担当者としての実践交流 校内研究の継続・発展に向けて 〔講義・交流・演習〕	大阪府教育センター 指導主事等

- 4 会場 大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
JR阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

- 5 その他 (1) 受付は30分前から。
(2) 来所時には、所属名・名前の入った名札を着用すること。
(3) 大阪府教育センターに、自家用自動車・バイク等の駐車はできません。
(4) (受講決定後～当日) Plant で、事前連絡や課題等がないか確認すること。

- 6 担当室 小中学校教育推進室

個別募集

令和8年度 校内研究担当者研修 シラバス

3019

1 目的

校内研究の意義と担当者の役割などについて学び、校内研究担当者としての資質の向上を図るとともに、校内研究を推進する力を身に付ける。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期							○	○	○	○	○	○			
第3期							○	○	○	○	○	○			
第2期															
第1期															
第0期															

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	校内研究の意義と担当者の役割	校内研究の意義と担当者の役割について理解する。	講義、交流を通して、校内研究の意義と担当者の役割及び効果的な校内研究の手法について学ぶ。	準備物 「校内研究年間計画」等、今年度の校内研究の取組みが分かる資料
	研究授業や討議会の充実に向けて	<ul style="list-style-type: none"> 児童・生徒の資質・能力を育む授業改善について理解を深める。 研究授業や討議会について理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> 講義を通して、資質・能力を育むための授業づくりのポイントを学ぶ。 演習や交流を通して、教員が学び合うための研究授業や討議会の在り方を学ぶ。 	
2	校内研究担当者としての実践交流	自校の校内研究や担当者としての成果と課題について振り返り、校内研究の在り方について、理解を深める。	交流を通して、各校の実践事例から校内研究の取組みの工夫について学ぶ。	準備物 「校内研究年間計画」等、今年度の校内研究の取組みが分かる資料 事前課題 校内研究の実践のまとめ(様式あり)を作成し、Plantに提出する。 (詳細については、第1回で連絡する。)
	校内研究の継続・発展に向けて	今年度の校内研究の取組みから、次年度に向けて継続・発展させるために大切にすべきことについて理解を深める。	講義、演習を通して、校内研究の取組みを継続・発展させるための工夫について学び、次年度の取組みに向けた改善策について考える。	